

## 第3号議案

## 令和6年度電気柵等の設置計画（案）

## 1 目的

ニッコウキスゲ等の貴重な高山植物をニホンジカの食害から守るため、協議会構成団体において八島ヶ原湿原やニッコウキスゲの群生地に防鹿電気柵等を設置・撤去する。

## 2 令和5年度の状況

大型連休中の5月4日にガボッチョ山山頂南側の諏訪・茅野両市にまたがる大規模な林野火災が発生し、富士見台に設置予定の資材が一部延焼したものの、予備品により設置することができた。

心配された延焼地内のニッコウキスゲをはじめとする草花は例年通り開花し、多くの観光客に楽しんでいただくことができた。また、令和2年度から延長した「③車山肩地区」西側でも、ニッコウキスゲやヤナギランの開花が見られ、電気柵の有効性が確認された。

一方で、車山肩東側の電気柵内にニホンジカの侵入が確認されたため、電気柵を4段から5段に増やすとともに、ニホンジカが出入りした南側には二重柵を設置した。また、電気柵の電圧が低下したため、新たに太陽光発電用パワーユニットを追加した。

ワイヤーが劣化した設置場所については、6年度設置時に新しいワイヤーに交換するため、ワイヤーを回収した。

八島ヶ原湿原に設置している常設の鋼鉄柵は、霧ヶ峰自然保護センター及びパークボランティアの方々が月1回点検を行い、引き続きその機能の維持に努めている。

## 3 令和6年度の設置計画（場所・時期）

ニホンジカの個体数が一定程度減少するまでは、電気柵等の設置を継続していく。

ワイヤーが劣化し、古いワイヤーを回収した場所は、設置時に新しいワイヤーに交換する。

設置場所	設置時期 (撤去時期)	概要	設置主体
① インターチェンジ前園地	令和6年5月上旬 (令和6年10月上旬)	電気柵 約2.0km	下桑原牧野農業協同組合
② 車山地区	令和6年5月上旬 (令和6年10月中旬)	電気柵 約4.6km	車山高原観光協会
③ 車山肩地区	令和6年5月10日(金) 令和6年5月11日(土) (令和6年10月中旬)	電気柵 約2.5km (うち0.5kmは二重柵)	霧ヶ峰自然環境保全協議会 (霧ヶ峰高原牧野農業協同組合) (霧ヶ峰湖東牧野農業協同組合)
④ 富士見台西側	令和6年5月11日(土) (令和6年10月16日(水))	電気柵 約0.8km (R4から二重柵)	霧ヶ峰自然環境保全協議会 (下桑原牧野農業協同組合)
⑤ 八島ヶ原湿原	常設	鋼鉄柵 約4.0km	霧ヶ峰自然環境保全協議会
計		電気柵 約9.9km 鋼鉄柵 約4.0km 計 約13.9km	

# 防鹿柵設置位置図

